

第71回国民体育大会（2016希望郷いわて国体）結果報告書 2016.10.9

栃木県テニス協会
総監督：阿久津定之

1. 大会概要

- ・日程 平成28年10月2日(日)～10月5日(水)
- ・会場 盛岡市立太田テニスコート・安比高原テニスクラブ
- ・主催 (公財) 日本体育協会・文部科学省・岩手県
(公財) 日本テニス協会・盛岡市・八幡平市

2. 試合方法

- ・競技は、各種別それぞれ3ポイント（単2・複1）とし、その勝敗は獲得したポイント数の多少によって決める。
- ・試合は、各種別とも都道府県対抗のトーナメント方式で行う。
- ・試合はすべて8ゲームズプロセット、セミアドバンテージ方式とする。
- ・試合は1回戦より勝敗決定後に打ち切る。また、同時進行の場合も同様とする。

3. 参加監督・選手・トレーナー

総監督：阿久津定之

1. 成年男子 監督：阿久津定之 選手：油布将也、玉腰敬大
 2. 成年女子 監督：渡邊千鶴 選手：吉田麻美、諏訪仁美
 3. 少年男子 監督：毛塚英樹 選手：小林季生、木本涼介
 4. 少年女子 監督：諏訪礼子 選手：諏訪円香、篠崎充里
- トレーナー：吉村健児

4. 試合結果

■成年男子 1回戦 対 広島県：10月2日(日)

	栃木県	0 - ②	広島県
S 1	油布将也	● 6 - 8 ○	小林太郎
S 2	玉腰敬大	● 8 - 9 ○ (1 - 7)	田鍋佑輔
D	油布将也 玉腰敬大	打切り	小林太郎 田鍋佑輔

■成年女子 1回戦 対 静岡県：10月2日(日)

	栃木県	0 - ②	静岡県
S 1	吉田麻美	● 2 - 8 ○	山口恵実
S 2	諏訪仁美	● 2 - 8 ○	古屋美智留
D	吉田麻美 諏訪仁美	打切り	山口恵実 古屋美智留

■少年男子 1回戦 対 静岡県：10月2日(日)

	栃木県	0-②	静岡県
S 1	小林季生	●6-8○	大塚真樹
S 2	木本涼介	●5-8○	片山 樹
D	小林季生 木本涼介	打切り	大塚真樹 片山 樹

■少年女子 1回戦 対 滋賀県：10月2日(日)

	栃木県	②-0	滋賀県
S 1	諏訪円香	○8-2●	田中瑞萌
S 2	篠崎充里	○8-3●	松田秋希
D	諏訪円香 篠崎充里	打切り	田中瑞萌 松田秋希

■少年女子 2回戦 対 東京都：10月2日(日)

	栃木県	0-②	東京都
S 1	諏訪円香	●0-8○	小堀桃子
S 2	篠崎充里	●0-8○	坂本はな
D	諏訪円香 篠崎充里	打切り	小堀桃子 坂本はな

5. 所感

今大会は東日本大震災以降初めての被災県の国体となりました。また、今年の8月、岩手県では台風10号による甚大な被害を受けた岩泉町では、競技会場、宿泊施設が被害にあい、会場の変更等を余儀なく去れた競技もありました。一時は大会そのものが危ぶまれましたが、岩手県民の皆さんの熱意とご尽力により大会が開催されました。また、10月1日の開会式は、晴天にも恵まれ天皇皇后陛下が見守る中、盛大に行われ参加した選手も大変感動しておりました。

テニス競技は2会場に分かれ、成年男女は盛岡市内から車で約30分のところにある盛岡市立太田テニスコートで行われ、少年男女は盛岡市からは約80キロ離れた安比高原で行われました。

本県代表の成年男子は、専修大学3年の油布選手、上武大学2年の玉腰選手、そして成年女子は7年振りに出場する吉田選手、成年になってからは初出場の諏訪選手、2人ともテニスのコーチとして活躍している。少年男子の小林選手は足利工業大学附属高校の3年生、木本選手も同じ高校の2年生で昨年も出場している。少年女子の諏訪選手は学悠館高校の2年生、昨年も出場し、篠崎選手は宇都宮中央女子高校の3年生で初出場である。今年も2年振りに全種目出場することができた。

成年男子の初戦の相手は広島県、シングルス1の油布選手は、中盤以降先行され4-7

とされたが、相手のサーブをブレイクし6-7と追い上げ、自分のサーブをキープすれば勢いに乗れるところでダブルフォルトを2本、相手にブレイクされ6-8で落とした。シングルス2の玉腰選手は、リードしながら追いつかれタイブレークになったが、相手の流れを変えられず、タイブレークも1-7で落とし初戦敗退となった。

成年女子の初戦の対戦相手は、第3シードの静岡県。シングルス1の吉田選手は、エースを取るが、ゲームが奪えず2-8で敗れた。続くシングルス2の諏訪選手もミスが目立ち2-8でゲームを落とし、成年女子も初戦敗退で大会を終えた。

少年男子の対戦相手は静岡県、シングルス1の小林選手も1ブレークで6-8で惜しくも敗れた。続くシングルス2の木本選手も残念ながら5-8で負け、初戦敗退となった。

少年女子の初戦の相手は滋賀県、シングルス1の諏訪選手は8-2で勝ち、シングルス2の篠崎選手も8-3で勝利しストレートで初戦を勝ち進んだ。続く2回戦の相手は、東京都で今回の第8シード。レベルの差がありゲームが奪えず二人とも0-8で敗れ、2回戦敗退となった。

今年は少年女子が2回戦、それ以外の種目は初戦敗退でしたが、選手は最後まであきらめず、栃木の代表として頑張ってくれました。また、吉村トレーナーには、忙しい中、帯同していただき、大変感謝しております。

最後に、いろいろとお世話になりました県教育委員会をはじめ県体育協会の皆様、また、遠くまで応援に来てくださいました父兄の皆様、本当にありがとうございました。来年は今年より良い結果を残せるよう頑張りますので、今後ともご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。